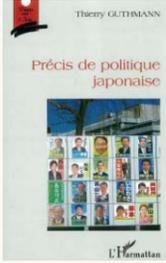
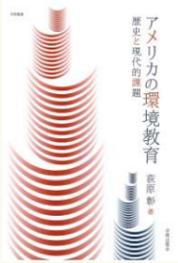
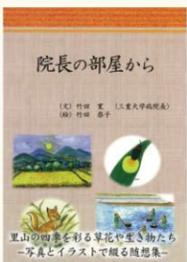
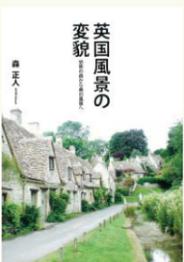


T O P I C S	
<p>情報ストレージ研究推進機構 (SRC) 論文賞2010 (2011.5.31受賞)</p> <p>工学研究科教授 小林 正 他2名</p>	<p>人文地理学会学会賞(一般図書部門) (2011.11.12受賞)</p> <p>人文学部准教授 森 正人</p>
<p>第9回整形外科痛みを語る会 奨励賞 (2011.6.26受賞)</p> <p>医学系研究科講師 榊原紀彦</p>	<p>ニューロサイエンスレター誌プレナリー論文賞 (2011.11.14受賞)</p> <p>医学系研究科助教 江藤みちる 他5名</p>
<p>日本設備管理学会 論文賞 (2011.6.30受賞)</p> <p>生物資源学研究科教授 陳山 鵬 他3名</p>	<p>2011 American Heart Association Cournaud & Comroe Young Investigator Prize (2011.11.15受賞)</p> <p>医学系研究科助教 澤田博文</p>
<p>マテリアルライフ学会誌論文賞 (2011.7.7受賞)</p> <p>生物資源学研究科教授 稲垣 稜</p>	<p>第9回農芸化学研究企画賞 (2011.12.6受賞)</p> <p>生物資源学研究科准教授 田丸 浩</p>
<p>The 11th International Conference on Neurovascular Events after Subarachnoid Hemorrhage, The Next Big Idea, 1st Place Award (2011.7.23受賞)</p> <p>医学系研究科教授 鈴木秀謙</p>	<p>第6回「乳癌の臨床」賞 優秀賞 (2012.1.26受賞)</p> <p>医学部附属病院乳腺センター教授 小川 朋子</p>
<p>米国菌学会名誉会員 (2011.8.2受賞)</p> <p>生物資源学研究科教授 高松 進</p>	<p>第84回閉塞性肺疾患研究会 優秀演題賞 (2012.1.28受賞)</p> <p>医学部附属病院呼吸器内科講師 小林 哲</p>
<p>日本都市計画学会・自治体優秀まちづくりグッズ賞 (2011.8.10受賞)</p> <p>工学研究科准教授 浅野 聡</p>	<p>第14回秩父宮記念スポーツ医・科学賞 奨励賞 (2012.3.28受賞)</p> <p>教育学部教授 杉田 正明</p>
<p>Pfizer Ophthalmics Award Japan (2011.9.1受賞)</p> <p>医学系研究科教授 近藤 峰生</p>	<p>日本水産学会 水産学進歩賞 (2012.3.28受賞)</p> <p>生物資源学研究科教授 古丸 明</p>
<p>Joint Meeting of the 4th Asian-Oceanic Pancreas Association and 2011 Annual Congress of the Korean Pancreatobiliary Association 学会賞 (2011.9.3受賞)</p> <p>医学部附属病院講師 水野 修吾</p>	<p>日本育種学会 奨励賞 (2012.3.29受賞)</p> <p>生物資源学研究科准教授 諏訪部 圭太</p>
<p>第63回日本生物工学会大会(2011)トピックス賞 (2011.9.27受賞)</p> <p>生物資源学研究科准教授 田丸 浩 他6名</p>	<p>水産増殖学会 奨励賞 (2012.3.29受賞)</p> <p>生物資源学研究科准教授 淀 太我</p>
<p>平成23年度科研費の審査委員表彰 (2011.10.1受賞)</p> <p>生物資源学研究科准教授 渡辺 晋生</p>	<p>電気化学会 学会賞 論文賞 (2012.3.30受賞)</p> <p>生物資源学研究科教授 船岡 正光 他1名</p>
<p>日本リハビリテーション工学協会 福祉機器コンテスト2011「機器開発部門」優秀賞 (2011.10.7受賞)</p> <p>工学研究科教授 矢野 賢一</p>	<p>第89回日本生理学会大会 ポスター賞 (2012.3.30受賞)</p> <p>医学系研究科助教 玉利 健悟 他4名</p>
<p>Doctor of the year 2011 (2011.10.16受賞)</p> <p>医学部附属病院乳腺センター教授 小川 朋子</p>	<p>H23年度 Liver Forum in Kyoto 研究奨励賞 (2012.3.31受賞)</p> <p>医学部附属病院講師 藤田 尚己</p>
<p>土壤物理学会賞(論文賞) (2011.10.28受賞)</p> <p>生物資源学研究科准教授 渡辺 晋生</p>	<p>平成24年度砂防学会賞 論文賞 (2012.5.23受賞)</p> <p>生物資源学研究科教授 山田 孝</p>
	<p>非暴力国際平和賞 (2012.6.16受賞)</p> <p>人文学部教授 児玉 克哉 (広報担当副学長)</p>

T O P I C S		
<p>Précis de politique japonaise (日本政治概論)</p>  <p>Thierry GUTHMANN 著 L'Harmattan/2011 130ページ 13€ [ISBN] 978-2-296-56482-4</p>	<p>アメリカの環境教育 歴史と現代的課題</p>  <p>荻原 彰 著 学術出版会/2011 228ページ 2,800円(税別) [ISBN] 978-4-284-10331-2</p>	<p>涼山彝族の言語と文字</p>  <p>福田和展 著 三重大学出版会/2011 180ページ 2,000円(税別) [ISBN] 978-4-903866-10-9</p>
<p>日本政治の基盤としての日本国憲法、国および地方レベルでの政治の仕組み、権力構造の諸形、主な政党とそのイデオロギー、選挙とその他の国民による政治参加の実態をフランス語で簡潔に紹介しています。</p>	<p>本書ではアメリカの環境教育の歴史的展開をその源流から現在までとどり、さらに現代的課題である、教育改革と環境正義への対応について述べました。アメリカの環境教育を包括的に把握しようとした日本で初めての試みです。</p>	<p>本書は中国四川省涼山彝族自治州に分布する涼山彝族に伝わる文字文化と伝統社会を紹介し、それらがどのような変遷を遂げて今日に至っているのかを紹介し、また、巻末には『涼山彝語会話六百句』の日本語訳を付しました。日本で初めての涼山彝語と文字の入門書です。</p>
<p>カルテと楽譜の間から 音楽家くずれの医者 の 随想</p>  <p>佐藤正之 著 株式会社新風書房/2011 193ページ 1,200円(税別) [ISBN] 978-4-88269-744-2</p>	<p>秀吉と海賊大名 海から見た戦国終焉</p>  <p>藤田達生 著 中公新書/2012 224ページ 760円(税別) [ISBN] 978-4-12-102146-5</p>	<p>「或る女」とアメリカ体験 有島武郎の理想と叛逆</p>  <p>尾西康充 著 岩波書店/2012 230ページ 3,700円(税別) [ISBN] 978-4-00-022069-9</p>
<p>筆者は音楽大学を卒業してから医者になりました。ともすれば日々の忙しさに埋没してそのまま忘れ去られてしまう出来事を書き留めたのが本書です。螺旋階段のように同じところをぐるぐる回りながら、それでも少しずつ上へと登っていく。そんな医学と音楽が奏でるハーモニー(不協和音?)をあなたも感じてみませんか?</p>	<p>信長・秀吉・家康が天下統一をめざした時、鍵となったのが瀬戸内海である。彼らがめざした「革命」は、村上氏・東島氏ら海賊衆と彼らを束ねた河野氏・毛利氏ら海賊大名をいかに翻弄したのか。小著は、海から見た戦国終焉の物語である。</p>	<p>有島武郎の代表作のひとつ『或る女』をはじめ、有島文学にはアメリカ留学体験が色濃く影響を残しています。現地調査で有島の生活と思考の推移を丹念に追跡した著者が、新資料を活用しながら、〈キリスト教〉〈社会主義〉〈植民地主義〉〈移民〉〈ジェンダー〉などの問題意識を、現代的な視点から考察する野心的な試み。</p>
<p>院長の部屋から</p>  <p>竹田 寛 著 (イラスト:竹田恭子) 三重大学出版会/2012 89ページ 1,200円(税別) [ISBN] 978-4-903866-14-7</p>	<p>歴史発見! ロンドン案内</p>  <p>森 正人 著 洋泉社/2012 192ページ 880円(税別) [ISBN] 978-4-86248-911-1</p>	<p>英国風景の変貌 恐怖の森から美の風景へ</p>  <p>森 正人 著 里文出版/2012 252ページ 2,500円(税別) [ISBN] 978-4-89806-388-0</p>
<p>附属病院のホームページに毎月連載された随想集です。四季折々を彩る草花を中心として繰り上げられる様々な話題や病院での出来事や、写真や水彩イラストとともにわかりやすく綴りました。</p>	<p>2012年7月に開催されたロンドンオリンピックは世界中の注目を集めました。このロンドンがどのような歴史を経験してきたのか、現在に残る建築物、文学作品、紅茶文化、娯楽施設などを窓口にして紹介します。</p>	<p>ピーターラビットで有名な湖水地方、イギリスの典型的な田園のコッツウォルズなど、イギリスには多くの美しい風景が存在します。これらの風景は長く恐ろしいとか無価値で野蛮だと考えられていました。どのようにこれらが美しい風景になったか考えます。</p>